

本日の例会（第2292回）  
平成29年6月6日(火)  
予 定 行 事



★米山記念奨学会への寄付に対する表彰  
米山功労クラブ 第45回 感謝状〔100万円毎〕累計45,379,620円

★お誕生日のお祝い  
平野 誠治 会員（81歳）

★卓 話 テーマ「中国事情あれこれ」  
卓話者：田中 潤治 会員

略 歴：入会年月日：1986年5月13日 生年月日：1929年11月22日  
職 業：Japan Institute for International Study Corporation 代表取締役 社長  
職 業 分 類：国際交流事業  
ロータリーでの活動歴  
1989～'93年度 国際奉仕委員長 1994～'95年度 SAA委員長  
1995～'98年度 国際奉仕委員長 2000～'01年度 第32代 会長  
2001～'16年度 国際奉仕・学生交換・姉妹ツインクラブを歴任

【RI2660地区活動歴】

2002～'06年度 RI2660地区ロータリー財団GS委員  
2006～'07年度 RI GSE委員会 副委員長  
2660地区GSEトルコ派遣チーム団長  
2007～'08年度 RI 2660地区GSE委員会 委員長  
RI財団委員会、RI危機管理委員会、新世代合同委員長会議各委員、  
地区協議会財団部門サブリーダー  
2009～'10年度 国際親善奨学生 顧問ロータリアン

★定例理事会②（新旧合同理事会） 13：40～14：40 ヒルトン大阪 10F 銀嶺の間（新旧理事会メンバー）

敷 島

皆様今日は。毎例会では拙い川柳もどきをお耳に入れ、申し訳ありません。ま～一度の例会で一度くらい何処かで笑える時間が有っても良いかな～と思ひながら、それと、川柳一句ひねるには、それなりに頭を使いますので、ボケ防止に役立つと一石二鳥を狙っています。

5月16日の例会でお届け致しました一句、あまり笑って頂けず残念でした。元歌は江戸時代の国学者、本居宣長です。

「敷島の大和心を人問わば 朝日に匂う山桜花」



竹井 三千彦

（裏面につづく）

次回例会のお知らせ [第2293回・平成29年6月13日（火）]

- ★皆出席表彰
  - ★卓話予定
    - ・テーマ：「ファミリーコンサート」
    - ・卓話者： 外池（とのいけ）ご夫婦〈バイオリン〉／渡辺氏〈ピアノ〉
  - ★お食事はミニ会席です。
  - ★例会場 4F 真珠の間
- （藤井 宏一 会員 紹介）

前回例会（第2291回・5月30日（火））の報告

- ・来客紹介 3名  
（2660地区内 3名・地区外 0名・ゲスト 0名）
- ・出席報告

	5月9日	5月16日	5月23日	5月30日
会員総数	45名	45名	45名	45名
出席免除会員数	15名	15名	15名	15名
欠席会員数 (内、出席免除会員数)	12名 (4名)	15名 (5名)	16名 (4名)	11名 (3名)
出席率	80.49%	75.0%	70.73%	80.95%
修正出席率 (メーキャップ数)	87.80% (3名)	85.00% (4名)	_____	_____

- ・ラッキーくじ  
賞品名 『長崎びわ+とらやのようかん』  
賞品提供者 小山 登 会員  
当選者 古市 仁 会員  
三宅 有 会員  
参加者数 19名
- ・卓話  
テーマ「取引相場のない株式の評価方法の改正について」  
卓話者：妙中 茂樹 会員
- ・その他  
会員増強プロジェクト委員会 13：45～（事務局にて）

- | 会員名   | ニコニコ事由  |
|-------|---|
| 小嶋 敦  | =ラッキーカード当選  |
| 菅原 正明 | =ラッキーカード当選  |
| 勝亦 良彰 | =ラッキーカード当選  |
| ”     | =今年度あと1ヶ月。会長、幹事以下、皆様あとひと踏ん張り、よろしくお願ひ致します。                                     |
| 弓田 浩司 | =先週のIM5組会長・幹事会、おつかれ様でした。  |
| 井上 芳郎 | =河合会長、小嶋エレクト、弓田幹事、先日のIM5組会長・幹事会、お疲れ様でした。                                      |
| 瀬田川昭俊 | =先週、出張にて欠席し、SAAの皆様にご迷惑をかけました。すみません！   |
| 古市 仁  | =80才にして、やっと社長から会長に変身できました。  |
| 柴崎 秀樹 | =鯖街道ウルトラマラソン、福井県小浜から京都出町柳まで制限時間ギリギリの11時間58分で完走しました。想像以上の苦しさでしたが、楽しさは、それ以上でした。 |
| 阿江 秀典 | =あついですね。  |
| 小山 登  | =本日のラッキー賞、桃かびわかで一苦勞。  |
| ”     | =SAAの皆様、ご苦勞様です。   |
| 弓田 浩司 | =尾下さん、浦野さん、最上さん、大変申し訳ありません。   |
| 尾下 千明 | =SAAに声をかけられて。   |
| ”     | =竹井さんにつかまって！  |
| 高士 誠司 | =SAAに声をかけられて。   |
| 妙中 茂樹 | =卓話当番   |

（表面のつづき）

竹さん一句では

「四季島の大和心を人間わば 朝日に  
句う檜風呂かな」

JRが売出したトランスイート¥950,000が話題に成りました。檜風呂に入りながら沿線の風景を楽しめるが売り文句で、勿論四季島は敷島に掛けた言葉遊びです。敷島も秋津島も古い日本国の呼び名です。この歌の意は「日本人の心は、美しく咲き潔く散る桜花のごとく清い武士道に有る」本来、本居宣長は自画自賛の為に読んだ句なのですが（このエピソードは別稿にて）戦時中国威発揚の為、国語の教科書や愛国百人一首に取り上げられ、特攻隊隊員や戦地に赴く兵士等の心情を表しているとして広く知られる様になりました。また当時この歌

を元に日本専売公社（JT）から（敷島）（大和）（朝日）（山桜）タバコが発売されました。

ま〜一句捻るにもこれ位の予備知識は必要で、ボケ防止に役立つ所以でござるよ。

\*TRAIN SUITE 四季島（トランスイート しきしま）は、東日本旅客鉄道（JR東日本）が2017年5月1日から運行を開始した周遊型臨時寝台列車（クルーズトレイン）である。